



第 1227 回例会報告

平成 23 年 6 月 16 日(木) 晴れ

会長挨拶

会長 長崎政直

一年を振り返って

セブ島支援に行っまいりました。今回は午前2時起床が2回、7時が2回、4時が1回とかなりハードな時間割になって、最後の晩、予定された計画をやり遂げたと安心してしまい、エア・コンを切り忘れ、風邪を引いてしまいました。帰宅した時は、明日の例会は無理かなという状態でしたが、一年を振り返る例会でしたので、ちょっと無理をしての参加です。セブ島報告は、次回の例会で委員会よりされます。いくつかの成果がありましたので、ご期待ください。

さて、一年を振り返りますと、指針として「再構築」を掲げ、その内容は、「創立時の気概“諏訪の湖を心の鏡として研鑽を深め奉仕の誠を尽くそう”と“機能的な組織と効率的な運営”で、RI提案のCLP座標である「長期的計画の策定、その継続性、引継ぎ計画の確保、そして全員参加」を生かした諏訪湖ロータリークラブに相応しい組織づくりと運営、そのための会則の整備でした。

また基本方針は、全会員がふれあい、相互理解をし、信頼と寛容と善意あふれる友情の交換をしようとし、例会を大切に、出席率の向上、委員会活動を活発に、事業参加をお願いいたしました。

一年が終わろうとしている今、どれほどの成果があったのかと見ると、出席率、委員会活動、全体事業参加、いずれもわずかではありますが、向上したと思うています。しかし、それらは、創立以来10周年に及ぶ間の実績には、はるかに及びません。出席率は90%を超えていましたし、委員会活動、事業参加いずれももっと熱気がありました。

これらは、私のリーダーシップでは遠く及ばぬところと恥じ入っています。

ともあれ、会長挨拶では、ロータリーが掲げる「超我の奉仕」の精神を、私なりに、様々な話題から申し述べ、自分の意識や会員の皆さんの意識を鼓吹したつもりです。

三井章義パスト・ガバナーは、先のIMについての講演で、天台宗座主半田孝順さんの言葉を借りて「超我の奉仕は忘己利他である」と申されました。このお話は

25周年の記念講演の中で聖仁和尚さんにもお話いただきました。私もそのように思っています。しかし、私は、なかなかそこには到達できない。「自利利他相互円満」あたりが、とりあえずの目標だと思っています。去年5月、会長指針をお示しする時に、マズローの欲求段階説のお話しをしました。「忘己利他」は「自己超越段階」です。仏教では涅槃(ニルヴァーナ)に入るというそうです。そして「自利利他相互円満」は「He profits most who serves best」であり、マズローによれば「自己実現」です。

この自己実現状態は、自分を待っている誰か、何かのためになすべきことをする。自分がこの世に生まれてきたことの意味と使命を実現していくことだと言っています。溝口先生が世界各地を回られて歯の治療をなされている動機もそれではないかと思ったりしています。これを、わが身に照らしてみれば、自利へのこだわりや臆病が垣間見えて、難しいことだとつくづく思い知らされているところです。

先週の早朝例会で崇仁住職から「中道: 厳しい苦行やそれと反対の快樂主義に走ることなく、目的にかなった適正な修行方法をとることなどが中道である。」のお話しをいただきました。戒律を守って厳しい修行をしていたお釈迦様が、やせ衰え、骨と皮ばかりになっていた折り、近くの村の娘:スジャータから乳がゆを与えられ生き返った話で「中でよいという悟り」の話だとお聞きし安心しました。

「自利利他円満」あたりで右往左往しているわけですが、この頃は、それで一生を終えて良いと思っているところです。

本日、それぞれの委員会報告がなされますが、一年の成果をどのように評価しているか楽しみにしています

■ニコニコ BOX

23名	29,000円
累計	1,218,000円
目標額	130万円
達成率	93.7%

■出席報告

会員数	35名
出席対象	35名
出席者数	27名
出席率	68.6%
前回修正	85.7%

■今週のこぼ

セブ島カンパありがとうございました。来期につながる有意義な活動ができました。

溝口幸二

■ 次回のプログラム

6月30日

最終例会

夜間家族例会



◇幹事報告◇

文書受領・配布連絡並びに連絡事項

- ① ローターの友6月号・ガバナー月信12号が配布されました。ご一読下さい。
- ② 諏訪RCウィークリーを受領し回覧致しました。
- ③ 諏訪地域献血推進協議会5月20日開催の総会資料・美しい環境づくり諏訪地域推進会議6月1日通常総会資料を受領しましたので次年度の担当委員会(社会奉仕)にお渡し致しました。
- ④ 美しい環境づくり諏訪地域推進会議事務局より「美しい環境づくり通信8号・信州パートナーシップだより53～56号」を受領し回覧致しました。
- ⑤ 姉妹提携している大津中央RCとの交流事業は震災のため企画延期しておりましたが今期中の訪問日程を調整できないため今期は実施いたしません。(大津中央6月24日の例会が6月26日家族例会となっているため)
- ⑥ 諏訪ローターアクト創立30周年記念式典が6月19日に開催されますので会長幹事が伺わせて頂きます
- ⑦ 次年度の会員拡大セミナーが6月19日に開催されますので次年度会長と次年度クラブ会報雑誌広報委員長が伺わせて頂きます。
- ⑧ 次回例会日23日は臨時総会が開催され会則変更が審議されます。
- ⑨ 本日の例会は各委員会からの事業報告の発表となります。(時間の都合により国際奉仕委員会の事業報告は次回例会「セブ島支援訪報告」時に併せて実施となりました。)
- ⑩ 東日本大震災並びに長野北部地震に対するロータリークラブ諏訪グループの義捐金総額は7,298,300円となりました。(6月6日現在)当クラブの総額は1,257,700円(グループ筆頭)でした。ご報告申し上げます。
- ⑪ 国際ロータリー2010-2011レイ・クレギンスミス会長の会長賞「地域を育み、大陸をつなぐ」を受賞いたしました。会員諸兄の活動とご協力による賜物です。ご報告申し上げますと共に厚く御礼申し上げます。
- ⑫ 6月30日の今期最終例会にて 溝口会員南米奉仕活動時の土産品オークションを実施致します。売上金はニコ箱に入金して次年度にお任せ致します。ご準備下さい。

クラブ奉仕委員会



- 1.ニコニコボックスはほぼ達成できるでしょう
- 2.例会出席率は若干でも伸びたのが幸いでした。
- 3.友好クラブとの交流は諸事情でうまくいきませんでした

CLP会則検討特別委員会



- 1.CLPとCLP実施に伴う理解を深めてもらうための例会を、3回開催しました
- 2.クラブ細則変更案を作成しました。
- 3.第6回理事会で提出し承認。12月16日の年次総会において承認。クラブ細則再変更案を6月23日の臨時総会にて承認され、第27期7月1日より施行される。

社会奉仕委員会



- 1.社会奉仕活動の現状と将来を考える例会を3回持ちました。
- 2.諏訪湖清掃、クリーン祭り参加など諏訪湖浄化活動を行いました。
- 3.ぶなの木の植林、中止になりましたがクリーン活動など下諏訪中学校との連携活動を実施しました

新世代活動委員会



- 1.一大事業でした「ライラin下諏訪」の検証のための集いが東日本大震災のため中止になりました。
- 2.ガールボーイスカウトへの助成金贈呈など、3回の講師例会を開催しました
- 3.ぶなの木の植林を社会奉仕委員会共催しました

第1227回例会 事業報告

職業奉仕委員会



- 1.自己研鑽道場の開催
- 2.ファイヤーサイドミーティングの開催
- 3.外部講師による宅話
- 4.その他 会員セミナーの開催、新会員の卓話などを行いました。
- 5.会員増強は2名でした

クラブ会報・雑誌広報委員会



- 1.ウィークリーの発行や情報伝達の電子化は、当初予定通り実施することができました。
- 2.以前から、この委員会は大変との噂が立ち敬遠されがちでしたが「誰でもできるウィークリーの編集」を目指し4人のチームワークよく取り組みました。原稿の提出に協力をしていただいたクラブ会員一致協力の賜物と感謝いたします。